

「手取川アウトドア教室2017」を開催します

手取川流域開発期成同盟会・国土交通省金沢河川国道事務所の主催により、「手取川アウトドア教室2017」を開催します。

この教室は、上下流域の子供達がお互いの生活の場を交流することで、手取川水系一環で実施している、砂防・ダム・河川・海岸事業などの必要性を学び、認識を深めていただくことを目的として、昭和62年より開催しています。

参加者は白山市・小松市・能美市・野々市市・川北町からの児童約70名と保護者、関係者を含め、全体約90名です。

今年は、十八河原公園の水生生物調査を始めとして、獅子吼高原から見た手取川扇状地の様子や、能美市防災センターで語り部の方による災害時に体験したお話や体験施設、展示コーナー見学を通じて手取川に関する理解を深めながら、各流域市町の児童との交流を図ります。

○日時 平成29年8月1日(火) 9:00～15:50

集合場所：「十八河原公園」

○場所・内容 9:00～11:20 十八河原公園 ⇒水生生物調査
 11:30～13:30 獅子吼高原 ⇒ジオパーク説明、扇状地の見学
 14:10～15:50 能美市防災センター ⇒語り部の方によるお話、他
 (昭和9年 手取川大洪水災害のお話)

昨年の実施状況



水生生物調査



白山砂防科学館



百万貫の岩

【担当・問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

調査第一課長 浮田 博文

TEL：076-264-9910（直通）

FAX：076-233-9612

手取川アウトドア教室

2017

日時 **8月1日(火)**

AM9:00～PM3:30(AM9:00集合)

集合場所：**十八河原公園**
(白山市鶴来水戸町)

※雨天の場合、中止

目的

河川の水生物調査を始めとして、獅子吼高原からの手取川扇状地の見学や防災学習を通じて、自然の恵みを学び、手取川の治水や利水、環境に関する理解を深めながら流域市町との交流を図ります。

獅子吼高原

標高650mの獅子吼高原から手取川をながめてみよう！



手取川扇状地(せんじょうち)の様子がわかるよ。

十八河原公園

手取川ってどんな川？
手取川の豊かな自然を体験し、川の生きものについて調べてみよう！

水生生物調査を行います



生きものを調べることで、川の水のきれいさが分かるよ！

防災学習

体験施設やシアター、展示コーナーでいろんな「防災学習」をしてみよう！



【日程】

9:00～11:20 十八河原公園
11:30～14:00 獅子吼高原
14:30～15:30 防災センター

※弁当、水筒は持参してください。昼食の場所は、獅子吼高原の予定です。
※天候等により一部内容が変更になる場合があります。

●主催：手取川流域開発期成同盟会
国土交通省金沢河川国道事務所

●お申込み：白山市建設部土木課 (TEL 076-274-9556)
能美市産業建設部土木課 (TEL 0761-58-2250)
小松市都市創造部道路河川課 (TEL 0761-24-8085)
野々市市産業建設部建設課 (TEL 076-227-6086)
川北町土木課 (TEL 076-277-1111)

[内容に関するお問い合わせ] 国土交通省金沢河川国道事務所 調査第一課
TEL (076) 264-9910

